

- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・がんばる子



前期に感謝する日！「終業式」



今日で、105日間（台風のため1日休校：104日）の前期が終了しました。新入生14名を迎え53名でスタートした平成26年度前期。大きな事故もなく、無事この日を迎えることができたことをうれしく思っています。また、前期は多くの行事があり、保護者や地域の方々に支えられたことに感謝いたします。また、田村市教育ポータルサイトへの投稿は189件（10/9：第3回授業研究会まで）で、アクセス数も4月16日は1,944件でしたが、10月10日現在、17,702件になりました。多くの方々に見ていただき感謝申し上げます。

3連休後の10月14日（火）から、99日間の後期になりますが、前期同様、「チーム要田」ですてきな学校をつくっていきますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。

校長の話

楽しかったヒップホップダンス！（笑顔）



104日間の前期の授業が今日で終わります。「生き生きとした要田の子ども」になるように努力しましたか。教育目標は3つ、「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「がんばる子」になるよう、12名の先生方＋52名の児童で頑張ってきましたね。始業式の時に話した、3つの「あ」に取り組むことができましたか？1つ目の「あ」は、安全の「あ」。「自分の命は自分で守る」ための授業に真剣に取り組んでいました。命はたった一つ。2つ目の「あ」は、あいさつの「あ」。「あいさつ日本一」の学校を目指し、「明るく」「いつでも」「先に」「続ける」あいさつを大事にして欲しいと思っています。3つ目の「あ」は、遊びの「あ」。「ルール」「仲良く」「思いやり」がキーワードです。

また、「目指せ！3かん王」＝「関心」＋「感動」＋「感謝」はどうだったでしょうか。104日間の前期の中で一番の思い出は何ですか？「入学式」「1年生を迎える会」「運動会」「宿泊学習」「七夕集会」「キリンスマイルフィールドサッカー教室」「能楽ワークショップ」「様々な校外学習」、たくさんの行事がありましたね。1つ1つの行事が思い出に残るのは、あなたたちが「関心」を持ち、「感動」し、「ありがとう」の「感謝」の心を決して忘れていないからではないでしょうか。

52名いや転校したいつきさんを含め53名、よく頑張りました。しかし、校長先生は、いまよりもっとすてきな要田小学校にしたいと思っています。校長先生だけが思ってもすてきな学校にはなりません。一人一人が、「もっとすてきなぼく」になるために、「もっとすてきなわたし」になるためにを考えて行動することです。「昨日よりも今日、今日よりも明日 プラス1の生き方」をみんなで頑張りましょう。

すてきな104間に「ありがとう」。



みんなちがって みんないいで賞

「チーム要田52名」、一人一人が自分のよさを発揮しようと日々「プラス1(ワン)」の心で頑張ってきました。その頑張りをたたえて、一人一人に賞状を授与しました。右の賞状は6年生用の枠です。

平成26年度の全国学力学習状況調査の児童質問紙には次のような質問がありました。「自分には、よいところがあると思いますか」。「1当てはまる」「2どちらかといえば、当てはまる」「3どちらかといえば、当てはまらない」「4当てはまらない」の四択です。福島県も全国も70%以上の児童が1か2を選択し、よいところがあると答えています。本校ではその割合が低く、半数以上が「4当てはまらない」と答えているのです。6年生12名にはたくさんよいところがあるのですが、自信が持てないのかもしれませんが。自分のよさに気づき、自信を持って生きてほしい。そんな願いから生まれた賞「みんなちがって みんないいで賞」。ぜひ、お子様の賞状をご覧ください。ご家庭でもお子様をたくさん褒めてあげてください。

